

安心・安全まちづくり



【味鋤学区】

■世帯数：5,632 世帯

■人 口：14,045 人

■面 積：1.685 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

安心・安全まちづくりとして、通学路を中心とする学区内の道路や駅周辺において、

- ① 子どもの見守り
- ② ゼロの日活動
- ③ 自転車盗防止キャンペーン
- ④ 交通安全・防犯パトロール

などを行っている。

【住民へのPR方法】

チラシの各戸配布、回覧

【アピールポイント】

交通安全・防犯を呼びかけるチラシを各戸に配布しながらパトロールを行っている。

2 きっかけ、背景

名鉄味鋤駅や水分橋は交通量が非常に多く、自転車の盗難等の犯罪や交通事故が絶えない。住民との交通安全についての情報共有や意識啓発の必要性を感じ、子どもから高齢者まで広く対象とした安心・安全まちづくりを実施している。

3 実施の体制

運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員
計約 100 人

4 実施のスケジュール

- ・ 月 1 回、交通安全パトロール及び防犯パトロールを実施
- ・ 登校日には登下校立ち番を実施
- ・ ゼロの日には、主要交差点での交通安全啓発を実施



5 成果と課題

(1) 成果・効果

住民の意識が高まり、住民間の交流が深まった。

(2) 苦労した点

参加者の確保に苦労した。

(3) 今後の課題・展望

担い手の世代交代が課題である。

